平成27年度 第2回大阪府立泉鳥取高等学校 学校協議会 議事録 No 1 平成27年11月6日(金)14:30~16:30

く校長室にて>

- ① 校長挨拶
- ② 本日の時程及び協議内容について

<部活動見学>

文化部を中心に見学(ダンス部・茶道部・軽音楽部・吹奏楽部・書道部・美術部)

< | | 教室にて>

③ 出席委員•事務局紹介(敬称略、順不同)

治彦・中原 ШШ 博 氏 寺脇 久人 • 川瀬 浩育•星野 恵美・安田 小島 久美子 氏 鮎川 哲也•三宅 史朗•酒井 浩平•橋□ 泰 正和•中山 重彦・三木 中山 武彦 栗原 裕子•新明 直樹•新堂 量也・新延このみ 氏 水口 和恵 日野 有梨•沖殿 佳祐•楠本 拓実·重野 氏 金美 山東 陽一郎 氏

④ 山田 博氏より挨拶

- 部活動を見学し、先生方が熱心に指導されていることや生徒たちが緊張しながらやっている 姿をうかがえた。
- 本日は、泉鳥取高等学校が「中学生が来たいと思えるような学校」になるように協議をして いきたい。
- ⑤ 本校の概要についての報告

ア近況

本校の進路状況について

- 進学…指定校推薦入試、AO入試が主になっている。
 - 公募制推薦、看護系、ポリテク(能力開発大学校)の入試を控えている生徒がま だいる。
- 〇 就職…二次応募(10月上旬から)もあり、一次で決めれなかった生徒が、現在取り組ん でいる。
 - 一次応募の内定率…72~3% 昨年度並みではあるが、受験者数が今年度の方が 多い。

進路未定者は、年々減少傾向にある。

基礎学力、コミュニケーション力をもっとつける必要がある。 イ 教科書選定について

- - 平成28年度教科用図書選定報告添付。教科書選定の了承。
- ウ 平成28年度入試制度について
 - 大阪府立高校の入試制度の変遷について

学校の種類について

入試選抜作業について

アドミッションポリシーについて

エンパワメントスクールについて

⑥ 協議事項

(1)「中学生が来たいと思えるような学校にするには」

現状の入試制度を念頭に置いて、これからの学校づくりの話をする必要がある。 入試制度を無視しては、話ができないのではないか。

|協|子ども3人の入試がすべて異なっていた。

情報が交錯する中で、いかに正しい情報を得るかが大切。 保護者向けに説明会があればいい。

| 協| 保護者の負担が生徒の負担になるのではないか。 わかりやすいPRが必要であろう。

|協|知育偏重が、露骨になってきているのではないか。

統一テストで、上位層なら「5」がつくようになってしまっている。 人為的な教育はどうでもいいようになってきているのではないか。 泉鳥取高校は、勉強ができなくても一生懸命頑張る生徒を必要だと考えているかも知れな いが、そういう生徒を取りにくくなってきているのではないか。

平成27年度 第2回大阪府立泉鳥取高等学校 学校協議会 議事録 No.2

- 協制度が変わることは、一つのチャンスと捉えて、悲観的にみるのではなく、プラスの話に すべきではないか。
- 協大阪府の方は、他の都道府県よりも知育を重視するような高校教育になっていっている現状がある。 泉鳥取高校の求める生徒が、中学校側からは送れないようになっているのではないか。
- 協泉鳥取高校は、社会に出て信頼できるような人間を育てていってほしい。
- | 協本校(大学)が大手の銀行を受験してもなかなか難しいものがある。 本校(大学)のPRでは『スチューデント・ファースト』という言葉を用いている。 本校(大学)は、高校時代に勉強しなかった生徒が、大学で頑張るという人間をつくっている。 安心して預けることができる高校、勝つだけではなく活動したことを大切にできる高校など他校と一線を画するような高校をめざしてはどうか。

【協議委員よりの質疑】

- 協オープンキャンパスの参加数は? A 第1回は80名程度の参加であった。 第2回では、クラブ体験を取り入れるつもりである。 協 そこでのアドミッションポリシーの説明は? A 第1回は、全体の説明会の中で説明している。
- 協広報活動にのせていくことがいいのではないか。
- | 協生徒が高校を自由に選択できることは良いと思う。 | 何年もかけて蓄積されたことが、入りたい高校につながる。 | 制度に振り回されるのではなく、地道になっていった方がいい。 | 何十年後には、良い学校になっていると思う。
- | 協 地域の繋がりの中で、高校でいろんなことができればいいと思う。 幼稚園を選択する際には、やっていることを実際に来て見て選択している。
- 協 イオン等での学校説明会で、子どもを連れて聞くことが大切だと思う。 学校説明会で、在校生と中学生の子どもたち同士で話ができる機会を持ってはどうか。 地域の大人たちからの話など聞けたらいい。
- | 協地域につながった学校をめざしてはどうか。 泉鳥取高校は、若い教員が多く活気がある学校、面倒見の良い学校、血の通った教育をしている学校をもっとアピールしていく。
- (2) 本日のまとめ
- ⑦ 校長挨拶

|協|: 協議委員の方々からのご意見 A: 本校よりの回答